



令和6年10月25日
ななかいこども園

にじいろだより

NO. 17

運動会も、皆様のご協力により無事に終わることができました。今回の運動会を通して、運動機能だけでなく、友達と力を合わせる素晴らしさや、団結力、また、頑張れば成果が上がるんだということを身をもって体験できていると感じました。子ども達が勝敗を全力で一喜一憂している姿がそれを物語っているなと感じました。応援ありがとうございました。気がつく点などありましたら、お知らせください。

さて、運動会後も先生達は運動遊びの企画を準備し、日々取り組んでいます。体力作りだけでなく、食や睡眠へも良い影響が出ているようにも感じます。また、自信を持つことにより、自我が確立してくるため、人間関係でも自分の主張が出てきたり、お友達の気持ちに気がついたり年齢差はありますが心の成長がめざましい時期。先生達、温かい目で見守りながらよりよい保育となるように努めていきますので、子ども達の変化など気がつきましたら、お声かけください。

運動遊びで頑張っているとお腹がすきます。食欲も増しているようですが、意外と家庭での食に関して困っているお話も伺ったので、「子どもの偏食外来」という本でヒントになりそうなお話を書いてあったので、何回かに分けて記載させていただきます。

【おいしく食べよう 1】

食卓での親子の役割分担

親の仕事の基本は、親が与えたものをどれだけ食べるか、食べるかどうかを子どもが判断できると信頼することです。信頼できると、子どもは必要な量を食べるようになり、食卓でも上手に振る舞えるようになります。

☆親の役割☆

- ・食事の選択と準備
- ・規則正しい食事とおやつを提供
- ・食事の時間を楽しくする
- ・食事と食事の時間につて、子ども達が学ぶべきことを示す（テレビやスマホなどは見ない。聞き分けられないときには提案をする。「終わったら一緒に見ようね」など）
- ・食事と食事の時間の間に食べ物に手を出さないようにする
- ・子ども達が成長し、自分に合った身体を手に入れることができるようにする

【おさがり会に是非いらしてください】

1 期 日 令和6年10月29日（火）・30日（水）

時間 11:30～18:00 （好きな時間に来てください） 場所 ホール

【お知らせ】

ホーリーホック応援絵手紙に年長さんが応募し、山田ゆめさんが、「PR 大使賞」を受賞しました。